

対象者全員がジェネリック医薬品に切替えると、 年間約 3,900 万円 の削減が見込まれます。

(当組合ジェネリック医薬品促進通知より)

項目別に検証すると…

使用人数が 多い薬

1位：ムコダインドライシロップ（去痰剤）……	使用人数	1,389人
2位：ロキソニン錠 60mg（消炎・鎮痛剤）……	使用人数	937人
3位：ムコダイン錠 500mg（去痰剤）……	使用人数	660人

使用人数が多い3種をジェネリック医薬品に切替えるだけで年間約550万円の削減

一日差額の 多い薬

1位：リウマトレックスカプセル 2mg（抗リウマチ剤）…	一日差額	511.2円
2位：プログラフカプセル 1mg（免疫抑制剤）…	一日差額	397.0円
3位：イミグラン錠 50（片頭痛治療薬）……	一日差額	310.1円


一日差額の多い3種をジェネリック医薬品に切替えるだけで年間約453万円の削減

慢性疾患の 一日差額の 多い薬

高脂血症：エパテールS 900 ……………	一日差額	184.2円
血 圧：ディオバン錠 160mg ……………	一日差額	141.0円
糖 尿 病：ベイスンOD錠 0.3 ……………	一日差額	81.0円

慢性疾患のうち一日差額の多い3種をジェネリック医薬品に切替えるだけで年間約151万円の削減

促進通知書が届いた方がジェネリック医薬品に切替えただけでも、これだけの医療費の削減ができます。今回配付対象にならなかった方も、ジェネリック医薬品を使用すると更なる削減が期待できます。ジェネリック医薬品への切替えを積極的にご検討ください。

 当組合の診療所でもジェネリック医薬品を推奨しています。

ジェネリック医薬品の使用に「協力ください」

ジェネリック医薬品の普及が進んではいますが、いまだジェネリック医薬品の使用が不安だという方もいるのが現状です。厚生労働省は、2020年末までのなるべく早い時期に、市場シェア80%以上となることを目標としています。ジェネリック医薬品を使うことで、みなさんの自己負担額が軽減されるとともに、当組合の医療費削減にもつながり、保険料にも大きく影響してきます。

では、ジェネリック医薬品に切替えることでどれだけ医療費が削減できるのか、昨年10月に「ジェネリック医薬品促進通知」を送付した約5000人のデータをもとに検証してみたいと思います。

なお、促進通知は、ジェネリック医薬品に切替えることでお薬代の軽減が可能な方に、毎年4月と10月に送付しています。



Q & A

Q ジェネリックより高い薬（先発薬）のほうが効くんじゃないですか？

A 「高い薬のほうが効く」は誤解です。ジェネリック医薬品は先発医薬品と同じ有効成分を同じ量だけ含有しており、安全性や有効性に違いはありません。開発費が抑えられるので価格が安く設定されています。

Q 子どものお薬は無料なのでジェネリックにしなくてもいいですか？

A 無料ではありません。多くの自治体では、子どもの医療費に対して助成を行っています。窓口での一部負担金（2〜3割）を自治体が負担しているため、子どもの医療費は無料と思っている方も多いようですが、一部負担金以外の7〜8割は当組合が負担しています。

Q ジェネリックに切替えるのは、不安なんです…

A 今、処方されているお薬をジェネリック医薬品に切替えるのが不安な場合は、短期間だけジェネリック医薬品を調剤してもらい「お試し調剤（分割調剤）」が可

知ってますか？

オーソライズド・ジェネリック医薬品 (AG)

オーソライズドとは「許可された、許諾された」という意味で、先発医薬品メーカーの許諾を得て、原薬、添加物、製法等すべて先発医薬品と同一にしたジェネリック医薬品です。一般的なジェネリック医薬品同様に開発コストがかからないため、価格は先発医薬品の5割程度に抑えられています。さらに、先発医薬品と同じ工場や生産ラインで作られていることが多く、場合によっては特許が切れる前の販売も可能となっています。先発医薬品とほぼ同じお薬が安定的に供給され、それでいて価格も安いということになります。

注意 すべての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、医師の治療方針により切替えられない場合もあります。

能です。もし、体調や効き目に違和感等があった場合、すぐに変更前のお薬に戻すことができます。